

支援のヒント

<p>教材・教具名【教科】</p>	<p>「よんでみよう、はなしてみよう」【自立活動（国語的内容）】</p>
<p>使用の目的（ねらい）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・物の名前や動作を表す言葉を知り、読んだり話したりする。 ・身の周りの様子や出来事を簡単な文で表せることを知る。 ・出来事や様子を伝えようとする事ができる。
<p>材料・入手方法</p>	<p>イラスト、ラミネート、マジックテープ</p>
<p>教材・教具等の活用方法</p>	 <p>①</p> <p>②</p> <p>③</p>
<p>(説明文)</p> <p>出来事や様子を文で伝えることができるように、この教材を作成しました。物の名前や動作を表す言葉を確認してから（教材①）、それを組み合わせて文にするという学習をしました。（教材②）「男の子は何してる？」と児童とやりとりしながら活用し、それを読むことで文での伝え方が定着してきました。学習の最後には、カードのない状態で様子を伝えてみる活動を設定することで自分で考え、言葉を組み合わせる場面も作ることができました。（教材③）</p>	